

泌尿器科専門医に聞く

泌尿器科部長 いしうら よしゆき
石浦 嘉之



尿路結石、過活動膀胱、尿失禁、前立腺肥大症などに対する日帰り手術や短期入院手術を行い、治療と就労の両立を支援しています。

労災病院の役割の一つに、治療と就労の両立支援があります。富山労災病院も労災病院機構の一員としてがん、糖尿病、脳卒中の罹患者並びにメンタルヘルス不調者に対する両立支援に取り組み、様々なニーズにお応えしています。



上のような病気以外にも働く人々の年代別で罹りやすい泌尿器科疾病に対し、治療を受けながら仕事が続けられるよう支援しています。特に尿路結石に対する体外衝撃波破碎術（ESWL）、難治性過活動膀胱に対するボツリヌス毒素膀胱壁内注入療法は外来通院で手術を行うことができ、実績は100症例を超えています。尿路結石の位置や大きさなどによっては内視鏡的摘出術が第一選択治療となります。腹圧性尿失禁については経膈的手術（TOT法）が標準的治療です。これらの手術に関しては2、3泊の短い入院で行うことが可能です。検査結果を踏まえ適切な治療を行うことが短期間の解決につながります。また、前立腺肥大症は男性排尿障害の主因となり得、まずは投薬治療で軽減を図るものの薬効には限界があるため、短期入院による経尿道的手術が有効なことも多いです。患者様と話し合いの上で治療計画を立てることにより、多くの患者様が、入院せずあるいは短期間の入院で病気が良くなり、治療と就労の両立へスムーズに移行できるため大変好評です。

この4月より2つの専門外来を開設します。「短期解決！尿路結石外来」（担当新倉）ならびに「排尿障害日帰り手術外来」（担当石浦）です。働く人々に対し仕事と治療が両立できるよう配慮し、日帰り手術や短期入院手術を利用しやすく身近なものと致しました。初診の方に関しては月～金曜日の午前中に受診頂ければ診療をいたします。結石に伴う疼痛発作に対しては時間外であっても救急外来でCTなどを用いた診断並びに疼痛緩和治療を行っています。気になる症状のある方は、当科まで早めにご相談下さい。

事業所様あるいは産業医の先生方には、ご要望がございましたら資料のご提供や出張講演も行います。雇用者、被雇用者の両者に対し、治療と就労の両立支援にまつわる情報を発信し、治療を受けやすい環境を整備してまいります。ご興味のある方は富山労災病院にお問い合わせください。



富山労災病院泌尿器科 ☎ 0765 (22) 1280 (病院代表)

発行：独立行政法人労働者健康安全機構富山ろうさい病院 地域医療連携室

富山ろうさい病院だよりは、当院ホームページにも掲載しています。

【連絡先】0765 (22) 1280 (病院代表)

E-mail: chiki2@toyamah.johas.go.jp